この要項の交付対象者：一般の方及び本学大学院生の方

２０２７年度　岡山大学教育推進機構
副専攻コース（日本語教育コース）科目等履修生出願要項

岡山大学教育推進機構副専攻コース（日本語教育コース）（以下「本コース」という。）は,登録日本語教員養成機関及び登録実践研修機関として文部科学大臣の登録を受けており,本コースの２０２７年度入学者については，本コースを修了した場合，養成課程及び実践研修の修了証書が交付されます。

なお，登録日本語教員制度の概要等については，以下の日本語教育機関認定法ポータルサイトをご参照ください。

https://www.nihongokyouiku.mext.go.jp/top

※本コースの２０２７年度入学者受入については，実践研修（「日本語教育実習」）のみの受入は行っておりません。

※本コース修了要件のうち，文学部，教育学部，グローバル・ディスカバリー・プログラムで開講する選択科目の履修を希望する場合には，各開講学部の科目等履修生として別途出願いただく必要がありますので，ご注意ください。

各学部の科目等履修生の出願方法については，当該学部の教務担当にお問い合わせください。

※本コースの履修者は，全学共通科目及び英語科目に係る科目等履修生となります。

本コースの対象科目以外の全学共通科目及び英語科目の履修を希望する場合には，出願時に「ＩＩ　担当」にお問い合わせください。

Ｉ　概要

本コースは，日本語及び日本語教育に関する知識と実践能力を獲得し，日本語学習を必要とする人への教育に従事できる人材の育成を目指しています。本コースは登録日本語教員養成機関及び登録実践研修機関として文部科学大臣の登録を受けており，「日本語教育実習」の科目が実践研修に該当します。

本コースの履修者には，日本語教育をめぐるさまざまな事象に対する問題意識を持ち，その解決に向けて知識や情報を論理的に関連付けて自らの考察や分析を深めていく主体的な取り組みが求められます。

２　受入人員

学部学生と合わせて計１０人程度

※学部学生の出願状況等により，科目等履修生の受入ができない場合がありますので，予めご了承ください。

３　出願資格および出願条件

３－Ｉ．出願資格

次の各号のいずれかに該当する者とします。

【一般の方】

(1) 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）を卒業した者又は２０２７年３月卒業見込みの者
（ただし，日本語を母語としない者の場合は，日本語能力試験ＮＩの資格を有する者）

(2) 本学において前号と同等以上の学力があると認めた者
（ただし，日本語を母語としない者の場合は，日本語能力試験ＮＩの資格を有する者）

※上記(2)による出願予定者は，出願資格を審査するため，**２０２７年１月５日（火）～２０２７年１月８日（金）（必着）**の期間内に，**「１１　担当」**宛てに，下記の書類を提出してください。

① 資格認定審査願（別紙様式１）
以下のURLにある様式を使用のうえ，タイプして印刷したものを提出ください。
https://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/kikaku-word/jcourse-form1.docx

② 最終学歴の卒業（修了）証明書及び成績証明書
※ 最終学歴の成績証明書が最終学歴機関の都合で提出できない場合は，事前に**「１１　担当」**までご相談ください。

③ 審査結果送付用封筒（長形３号（定形）封筒に本人のあて先を記入し，切手１１０円分貼付）

④ その他本学が必要と認める書類

出願資格審査の審査結果は，２０２７年１月２９日（金）（予定）に，郵送により通知いたします。

なお，出願資格(2)による出願予定者は，予め，なるべく早めに「**１１　担当**」までご相談ください。

【本学大学院生】

本学の大学院生（入学予定の者を含む。）で，指導教員の承諾を得た者
（ただし，日本語を母語としない者の場合は，日本語能力試験ＮＩの資格を有する者）

※２０２７年度に本学大学院に入学予定の方について，**【本学大学院生】**として取扱うのは，**大学院の入学手続を完了した方に限ります**。出願手続（**「４　出願手続」**参照）の時点で大学院の入学手続が完了していない場合，**【一般の方】**として出願してください。

【一般の方】として出願または入学手続を行った方が，後日大学院の入学手続を完了した場合でも，支払い済みの検定料及び入学料は返還しませんので，予めご了承ください。

３－２．出願条件

本コースを履修する上で必要とされる基本的なコンピューター操作のスキル（Word, Excel等）を有すること。

※ 岡山大学ではノートパソコンの必携化を実施しております。レポートの作成，授業での発表等においてパソコンとインターネットを活用しており，授業に関する

資料配布，課題提出，小テスト等は，MoodleやGoogleクラスルームといったLMS（Learning Management System）を用いています。本コースは，これらの環境の中で大学生活に必要なICTスキルを持つ学部生と共に学ぶ教育課程であることから，本コースの科目等履修生には，下記の基本的なコンピューター操作が一通りできることが求められます。

・Wordで文書が作成できる。
・Excelで合計点や平均点などの簡単な計算ができる。
・PowerPointで資料が作成できる。
・Word，Excel，PowerPointで作った資料をPDFファイルに変換できる。
・ZoomなどのWeb会議システムを使って他者とやりとりができる。
・PCを使ったメールでのやりとり，および添付資料の送付ができる。
・ICTについてわからないことがあった場合，自分で調べて問題が解決できる。

本コースでは，これらの操作ができることを前提として授業を行いますので，出願の際には予めご承知おきください。

ノートパソコンの必携化の詳細については，下記の岡山大学HPをご覧ください。
https://www.okayama-u.ac.jp/tp/student/pc-hikkei.html
（岡山大学HPトップ → 在学生・保護者の方 → 大学におけるルール
→ ノートパソコンの必携化について）

４　出願手続

(1) 出願期間

２０２７年２月１２日（金）から２０２７年２月１７日（水）まで

ただし，土・日・祝日を除きます。

(2) 出願書類等

【一般の方】と**【本学大学院生】**で提出物が異なりますので，ご注意ください。

書類等	提出要否		摘要
	一般の方	本学大学院生	
① 入学願書	○（別紙様式２－１）	○（別紙様式２－２）	以下のURLにある様式を使用してください。なお，一般の方は顔写真を貼付してください。 一般の方（別紙様式２－１）： https://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/kikaku-word/jcourse-form2-1.docx 本学大学院生（別紙様式２－２）： https://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/kikaku-word/jcourse-form2-2.docx
② 最終学校の卒業証明書又は卒業見込証明書	○	―	本学出身者及び，前記**「３－１．出願資格」**の(2)に該当する者については提出不要です。

書類等	提出要否		摘要
	一般の方	本学大学院生	
③ 最終学校の成績証明書	○	―	本学出身者及び，前記**「３－Ⅰ．出願資格」**の(2)に該当する者については提出不要です。
④ 戸籍抄本の写しなど，改姓の事実が証明できるもの	○	―	別紙様式２－Ⅰの旧姓欄を記載された方のみ提出してください。
⑤ 最終学歴卒業（修了）後の活動内容（別紙様式３）※	○	―	前記**「３－Ⅰ．出願資格」**の【一般の方】の（2)に該当する者のみ提出してください。 以下のURLにある様式を使用し，手書きではなく，タイプして印刷したものを提出してください。 https://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/kikaku-word/jcourse-form3.docx
⑥ 研究科の在学証明書又は入学予定の研究科が交付する入学予定証明書	―	○	
⑦ 志望理由書（別紙様式４）	○	○	以下のURLにある様式を使用し，手書きではなく，タイプして印刷したものを提出してください。 https://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/kikaku-word/jcourse-form4.docx
⑧ 課題作文（別紙様式５）	○	○	課題：以下の内容について，様式に1,500字以内でタイプしてまとめ，Ａ４用紙に片面印刷で印刷したものを提出してください。 近年，日本社会では在留外国人の急激な増加・多様化が進行しており，様々な社会的問題が生じています。どのような問題が起こっているのか具体例を挙げ，説明するとともに，「日本語教育の参照枠（以下『参照枠』）」が提示されることになった背景や，「参照枠」の言語教育観のうち，「学習者を社会的存在として捉える」について簡潔に説明してください。その上で，今後の日本社会において日本語教育が果たしていくべき役割について述べ，あなたが日本語教育を学ぶことを通してどのように貢献していけるかについて説明してください。 様式は以下のURLにあるものを使用し，手書きではなく，タイプして印刷したものを提出してください。 https://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/kikaku-word/jcourse-form5.docx

書類等	提出要否		摘要
	一般の方	本学大学院生	
			※課題について，生成AIや他者の手による成果物をそのまま自己の成果物として提出することは不正行為に当たり，失格となります。
⑨ プレゼンテーション課題	○	○	課題：上記⑧の課題作文の要点を整理し，５分程度で発表できるようにプレゼンテーション用スライド資料を作成してください。提出の際は次の点に注意してください。 １）提出形式 Ａ４用紙に，片面につき２スライドずつ，片面・カラー印刷で印刷したものを提出すること ２）スライド資料に必ず含めるもの ・タイトルスライド ・目次 ・参考文献 ３）その他 ・各スライドに通し番号を入れること ・スライドの枚数は自由 ※課題について，生成AIや他者の手による成果物をそのまま自己の成果物として提出することは不正行為に当たり，失格となります。
⑩ 日本語能力試験Ｎ１の認定結果及び成績に関する証明書	○	○	※前記「３－１．出願資格」のただし書きに該当する者のみ提出してください。
⑪ 検定料　９，８００円（予定額）	○	－	下記【検定料の納入について】を参照の上，お釣りのないようにお願いします。
⑫ 返信用封筒	○	○	長形３号（定形）封筒に本人のあて先を記入し，切手１１０円分を貼付して提出してください。

【検定料の納入について】
【一般の方】の出願者について，次のいずれかに該当する者は，検定料の納入は不要です。
１．２０２７年３月において本学の科目等履修生として在学している者
２．本コースのほか，学部の科目等履修生にも出願する者のうち，既に学部に出願済みの者
添付書類
① 上記１に該当する者は，在籍証明書を入学願書に添付してください。
② 上記２に該当する者は，科目等履修生在籍（予定）確認書 又は 検定料領収書（写）を入学願書に添付してください。

注）大学院の科目等履修生と学部（全学共通科目及び英語科目（以下「全学共通科目等」）を含む）の科目等履修生の両方に出願する場合は，それぞれについて検定料の納入が必要です。

※出願手続の時点で大学院の入学手続が完了していない場合，**【本学大学院生】**として取扱いませんので，**【一般の方】**として出願してください。
【一般の方】として出願した方が，後日大学院の入学手続を完了した場合でも，支払い済みの検定料の返還はできませんので，予めご了承ください。

(3) 提出先
「１１　担当」のとおりです。

５　審査（書類審査及び面接審査）

「４　出願手続」の出願者を対象に，書類審査及び面接審査を行います。合格者のみ，入学手続を行うことができます。
なお，審査において，必要に応じて追加の情報や書類の提出を求めることがあります。

(1) 書類審査
「４　出願手続」の「(2) 出願書類等」の書類により書類審査を行います。

(2) 面接審査
以下のとおり，面接審査を実施します。詳細については，２０２７年２月１９日（金）までにメールにてご連絡いたします。
原則として面接試験の日程変更には応じられませんので,あらかじめご了承ください。面接審査を受けられない場合，審査は不合格となります。

・日程：２０２７年２月２２日（月）１０時～１８時のうち指定する時間
（２０分程度）
・実施場所：岡山大学津島キャンパス一般教育棟内
（岡山市北区津島中２－１－１）
・持参物：ノートパソコン（「４　出願手続」の「(2)出願書類等　⑨プレゼンテーション課題」のスライド資料のデータを格納したもの）
※面接時，プロジェクターに接続していただきます。ノートパソコンにHDMI及びRGBの接続ポートがない場合は，あらかじめ**「１１　担当」**にご相談ください。

・内容：以下の手順で実施します。
１）志望理由・抱負・自己ＰＲ（５分間程度）
２）プレゼンテーション（５分間）
「４　出願手続」の「(2)出願書類等　⑨プレゼンテーション課題」のスライド資料をプロジェクターで投影し，５分間のプレゼンテーションを行う。
３）質疑応答（１０分間）
１），２）の内容に基づき質疑応答を行う。

(3) 審査方法
書類審査及び面接審査の内容を総合的に判断し，審査の合否を決定します。

(4) 審査結果
審査結果は，２０２７年３月１７日（水）までに，郵送により本人あてに通知します。
合格者は，下記**「6 入学手続」**を行ってください。

6　入学手続

【一般の方】

(1) 入学手続期間
２０２７年３月１８日（木）から２０２７年３月２４日（水）
※　上記の入学手続期間内に入学手続を完了しなかった場合は，入学を辞退したものとして取り扱います。

(2) 入学手続時に必要な書類等
①　学生証用写真　１枚
※　写真は，カラー光沢つやあり仕上げ縁なしで，最近６月以内に正面向，上半身，無帽で撮影した「縦３㎝×横２．４㎝」のものとし，裏面に氏名を記入のこと。
②　入学料　２８，２００円（予定額）　※お釣りのないようにお願いします。

【入学料の納入について】
【一般の方】の入学手続者について，次のいずれかに該当する者は，入学料の納入は不要です。
１．２０２７年３月において本学の科目等履修生として在学している者
２．本コースのほか，学部の科目等履修生にも出願する者のうち，既に学部において入学手続を完了した者
添付書類
上記２に該当する者は，科目等履修生在籍（予定）確認書 又は 入学料領収書（写）を入学願書に添付してください。

注）大学院の科目等履修生と学部（全学共通科目等を含む）の科目等履修生の両方に出願する場合は，それぞれについて入学料の納入が必要です。

(3) 入学手続場所
入学手続場所は，「**１１　担当**」のとおりです。

【本学大学院生】
入学手続については，必要ありません。入学料も不要です。

※科目等履修生の入学手続の時点で大学院の入学手続が完了していない場合，**【本学大学院生】**として取扱いませんので，**【一般の方】**として入学手続を行ってください。
【一般の方】として入学手続を行った場合，後日大学院の入学手続が完了した場合でも，支払い済みの入学料の返還はできませんので，予めご了承ください。
なお，**【一般の方】**として出願手続を行った方が，科目等履修生の入学手続までに大学院の入学手続を完了した場合，**【本学大学院生】**として取扱います。該当する方は，３月２４日（水）までに，「１１　**担当」**宛てに，入学予定の研究科が交付する入学予定証明書を提出してください。

７　授業料

【一般の方】
１単位当たり　１４，８００円（予定額）
（０．５単位当たり　７，４００円（予定額））
※　別途お知らせする所定の期間内に所定の振込用紙でお振込みください。
なお，最終納入期限までに納入しない場合は，除籍になりますのでご注意願います。

【本学大学院生】
授業料は必要ありません。

８　履修方法等

本コースは，２年間を標準の修業期間として設定しています。なお，都合により，２年を超えての履修も可能です。
科目等履修生の在学期間については１年で，入学を許可された年度内となります。
このため，本コース修了までは，在学期間を年度ごとに延長（更新）する必要があります。
２０２８年度の期間延長については，「１０　２０２８年度岡山大学教育推進機構副専攻コース（日本語教育コース）科目等履修生の期間延長について」をご確認ください。

(1) 修了の要件（２０２７年度入学者）
本コースの修了には，以下の表のとおり，科目区分に応じた単位を修得し，合計２６単位を修得する必要があります。詳細は，別冊子「副専攻コース履修案内」を参照してください。

科目区分	必要単位数
必修科目 （うち，「日本語教育実習」（１単位）が実践研修に該当します）	１４単位
選択科目 （「登録日本語教員実践研修・養成課程コアカリキュラム」で示された養成課程の「必須の教育内容」４９項目の関連科目から選択）	１２単位
合計	２６単位

(2) 履修の順序等は，別冊子「副専攻コース履修案内」に基づき，自身のご都合等を勘案し，当該年度に履修する授業科目を決定してください。

なお，各授業科目の開講曜日・時限，選択科目（「登録日本語教員実践研修・養成課程コアカリキュラム」で示された養成課程の「必須の教育内容」４９項目の関連科目）は，年度ごとに変更する場合がありますので，注意してください。

９　第３学期，第４学期，冬季集中及び春季集中又は後期に開講される科目の履修科目の変更について

履修を許可された第３学期，第４学期，冬季集中及び春季集中又は後期に開講される授業科目について，勤務の都合等により変更（取りやめ，追加，変更）が生じた場合は，下記の期間に変更の手続きを行ってください。

この期間を過ぎての変更はできません。この場合，当初許可された授業科目に相当する授業料をお支払いいただくことになりますので，注意してください。

(1) 第３学期，第４学期，冬季集中及び春季集中又は後期に開講される科目の履修科目変更手続期間

２０２７年８月１８日（水）から２０２７年８月２３日（月）まで

ただし，土・日・祝日を除きます。

(2) 履修科目変更手続時に必要な書類等

「２０２７年度岡山大学教育推進機構副専攻コース（日本語教育コース）科目等履修生の期間延長及び履修科目変更の手続きについて」をご参照ください。２０２６年１２月上旬頃に本学ホームページに公開予定ですので，「**１１　担当**」までお問い合わせ願います。

１０　２０２８年度岡山大学教育推進機構副専攻コース（日本語教育コース）科目等履修生の期間延長について

本コースの科目等履修生の方で，本コース未修了のために在学期間を延長される方は，手続期間中に期間延長の手続きを行っていただきます。２０２８年度に履修する授業科目が決定したら，履修する授業科目について，「科目等履修生期間延長願書」に記入してください。この期間を過ぎての変更はできませんので，注意してください。

(1)期間延長手続期間

科目等履修生の方に決定次第お知らせします。２０２７年１２月上旬頃から本学ホームページに公開予定ですので，「**１１　担当**」へ，お問い合わせ願います。

(2) 期間延長手続時に必要な書類等

「２０２８年度岡山大学教育推進機構副専攻コース（日本語教育コース）科目等履修生の期間延長及び履修科目変更の手続きについて」をご参照ください。２０２７年１２月上旬頃に本学ホームページに公開予定ですので，「**１１　担当**」までお問い合わせ願います。

１１　担当

岡山大学学務部学務企画課教育支援グループ（一般教育棟Ａ棟２階）
〒700-8530　岡山市北区津島中二丁目１番１号　℡（086）251-7248
受付時間　８：３０～１７：００
（土日祝日及び入試準備日・実施日（1/15，2/24～25）を除く）

１２　その他

(1) 出願書類等の記載内容に虚偽の記載があった場合は，入学後においても入学が取り消されることがありますので，注意してください。
(2) 出願書類等及び記載されている個人情報は，入学者選考に係る業務にのみ使用します。ただし，入学者については，入学願書に記載された氏名，性別，生年月日，現住所，出身学校等の個人情報を，本学学務情報システムの学生基本情報への登録データとしても利用します。
(3) 出願書類に不備があるものは受理しません。
(4) 本学に提出された書類及び既納の授業料，入学料及び検定料は，いかなる理由があっても返還しません。
(5) 本学大学院学生は，授業料，入学料及び検定料の納入は不要です。
(6) 他の学部等へも科目等履修生として同時に出願する場合，同一の曜日・時限に重複して出願することはできません。
(7) シラバスの内容（日程を含む）は変更となる場合がありますので，適宜ご確認ください。
(8) 履修を願い出て許可された科目が，時間割変更等により履修不可能となった場合は，必ず学務企画課までお知らせください。
(9) 授業の形態については，対面授業を原則としておりますが，オンライン方式での授業を行う場合がございますので，予めご了承ください。